



栃木市立美術館企画展 生誕100年 安野光雅展の開催について

1. 目的

数多くの絵本で親しまれた安野光雅(1926-2020)の世界を安野の故郷島根県にある津和野町立安野光雅美術館のコレクションから紹介します。旅や空想、文字から生まれる作者の豊かな発想から、大人も子どもも楽しみながら多くの気づきが得られる展覧会となります。

2. 会期

令和8年7月4日(土)～令和8年9月23日(水・祝)【実日数70日間】

3. 開催場所

栃木市立美術館(栃木市入舟町7-26)

4. 開館時間

9時30分～17時(入館16時30分まで)

5. 休館日

月曜日(祝日の場合は開館)及び祝日の翌日(土・日・祝日の場合は開館)、7月21日(火)、8月12日(水)

6. 展示場所

栃木市立美術館 展示室A、B

7. 展示点数(予定)

約100点

8. 観覧料

一般・大高校生 800円(640円)、中学生以下無料

* ()内は20名以上の団体料金

* 企画展観覧料で収蔵品展Ⅱ観覧無料

* 身体障害者手帳等の交付を受けている方とその介助者1名は無料

* 「家庭の日」の第3日曜日(7月19日、8月16日、9月20日)は中学生以下の子どもの同伴者2名まで観覧無料

9. 関連イベント

(1) 学芸員によるギャラリートーク

日時: 7月4日(土)14時から(1時間程度)

場所: 栃木市立美術館A、B

対象: どなたでも

案内人: 杉村浩哉(当館館長、本展担当学芸員)

集合場所: 展示室A(高校生以上の方は当日の企画展観覧券が必要)

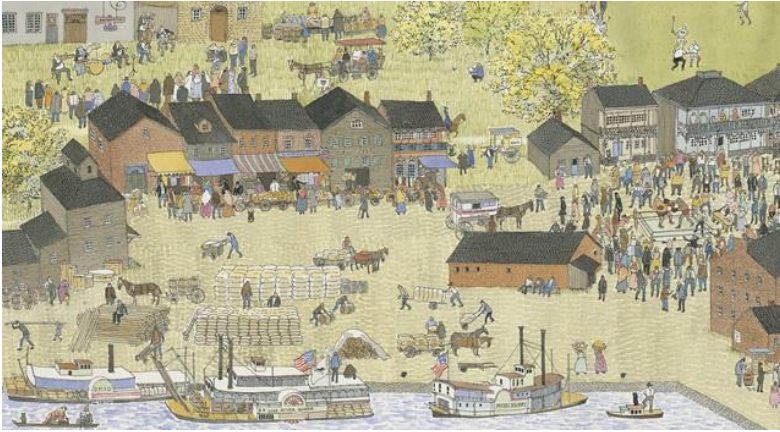
- (2) 絵を見て話そ！ 学芸員と一緒にトーク 第1弾
（数点の作品を選び、話しながらじっくり見ます）
日時：7月19日（日）14時から（30分程度）
場所：栃木市立美術館 A、B
対象：小中学生優先、大人の参加も可
話し手：杉村浩哉（当館館長、本展担当学芸員）
集合場所：展示室 A（高校生以上の方は当日の企画展観覧券が必要）
- (3) 絵を見て話そ！ 学芸員と一緒にトーク 第2弾
（数点の作品を選び、話しながらじっくり見ます）
日時：8月16日（日）14時から（30分程度）
場所：栃木市立美術館 A、B
対象：小中学生優先、大人の参加も可
話し手：杉村浩哉（当館館長、本展担当学芸員）
集合場所：展示室 A（高校生以上の方は当日の企画展観覧券が必要）
- (4) 絵を見て話そ！ 学芸員と一緒にトーク 第3弾
（数点の作品を選び、話しながらじっくり見ます）
日時：9月20日（日）14時から（30分程度）
場所：栃木市立美術館 A、B
対象：小中学生優先、大人の参加も可
話し手：杉村浩哉（当館館長、本展担当学芸員）
集合場所：展示室 A（高校生以上の方は当日の企画展観覧券が必要）

※ (2) ～ (4) の開催は「家庭の日」のため、中学生以下の同伴する大人は2人まで無料です。

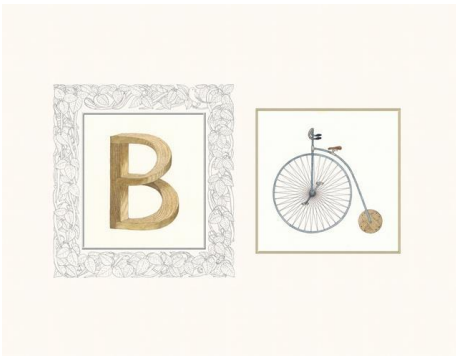
10. 主な作品



「ニューヨーク」『旅の絵本IV』（アメリカ編）1983年



「ニューオーリンズ」『旅の絵本Ⅳ』（アメリカ編）1983年



「B」
『ABCの本 へそまがりのアルファベット』1974年



「M」



「壺」『昔咄 きりがみ桃太郎』1973年



「あかずきんちゃんとおオカミ」
『あかずきんちゃん』1976年

掲載図版はいずれも ©空想工房 津和野町立安野光雅美術館蔵

問合せ：教育委員会事務局 美術・文学館課
学芸係
担当：河野
電話：0282-25-5300